

平成25年度山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:文部科学省

(単位:百万円)

事 項	平成24年度 当初予算額 (A)	平成25年度 (B)	対前年度比 (B/A)	平成25年度 「東日本大震災復興 特別会計」要求額	備 考
1 公立文教施設整備費 (沖縄分を除く)	57,836	68,282	118.1%	233,419	公立学校施設の耐震化をはじめ、子どもの安全・安心を確保するなど、質の高い教育環境を整備するため、市町村等が行う公立学校施設整備に必要な経費の負担等を行う。 山村地域の地域事情を勘案して、算定割合の嵩上げ措置を行う。 (改築:一般 1/3 → 山村 5.5/10)
2 ヘキ地児童生徒援助費等補助金	957	1,007	105.2%	—	—
(1)スクールバス・ポート等購入費	508	560	110.3%	—	ヘキ地学校等の通学条件の改善を図るため、スクールバス・ポート等を購入する市町村に対する補助。
(2)遠距離通学費	273	273	100.0%	—	学校統合による遠距離通学児童生徒(児童4km以上、生徒6km以上)の通学費を負担する市町村に対する補助。
(3)寄宿舎居住費	32	32	100.0%	—	ヘキ地学校等の児童生徒の寄宿舎居住費を免除する市町村に対する補助。
(4)高度ヘキ地修学旅行費	89	89	100.0%	—	高度ヘキ地(3級～5級)学校の児童生徒の修学旅行に要する経費のうち、交通費、宿泊費を負担する市町村に対する補助。
(5)保健管理費	57	54	94.9%	—	ヘキ地学校における児童生徒の健康管理の適正な実施を図るため医師等の派遣に必要な経費に対する補助。
3 健全育成のための体験活動推進事業 (平成24年度予算においては、豊かな体験活動推進事業として学校・家庭・地域の連携協力推進事業の一部において実施。 平成25年度概算要求においては、いじめ対策等総合推進事業の一部として実施。)	8,516 の内数	5,530 の内数	—	—	いじめの未然防止を図るため、様々な体験活動を通じて児童生徒の豊かな人間性や社会性を育むための取組に必要な経費に対する補助。(補助率1/3)
4 青少年の体験活動の推進	116	116	100.1%	—	青少年の体験活動の推進を図るため、家庭や企業などへ体験活動の理解を求めていくための普及啓発に取り組むとともに、青年期の体験活動の推進に関する調査研究や、自然体験活動指導者実態調査等を行う。また、東日本大震災を踏まえ、体験的な防災教育の観点に立った青少年の体験活動等を推進する。

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないため、全国分を一括計上している。

注2) 平成25年度「東日本大震災復興特別会計」の要求額は、文部科学省計上分の額を記載している。